

テント設営

1 所要時間

設営時：実演説明と用具貸し出し：約1時間

撤収時：乾燥：約3時間

実演説明と用具返却：約1時間

2 施設・用具

(1) 期間 4月中旬～11月上旬をめやすとする。

(2) 施設 大集会場

(3) 用具

名称	内容	備考
テントと付属品	ドームテント 10張 すのこ板 60枚 (1張につき6枚)	1張につき 大人4～6人程度
清掃用具	しゅろぼうき	

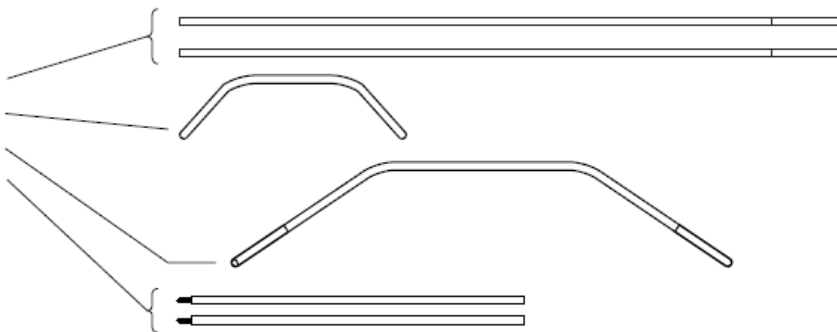
3 服装及び携行品

活動しやすい服装 (防寒のための長袖シャツ, 長ズボン)、寝具 (シュラフ)、虫よけ

4 テント設営 (Coleman Tough Wide Dome Tent 300EX 取扱説明書引用)

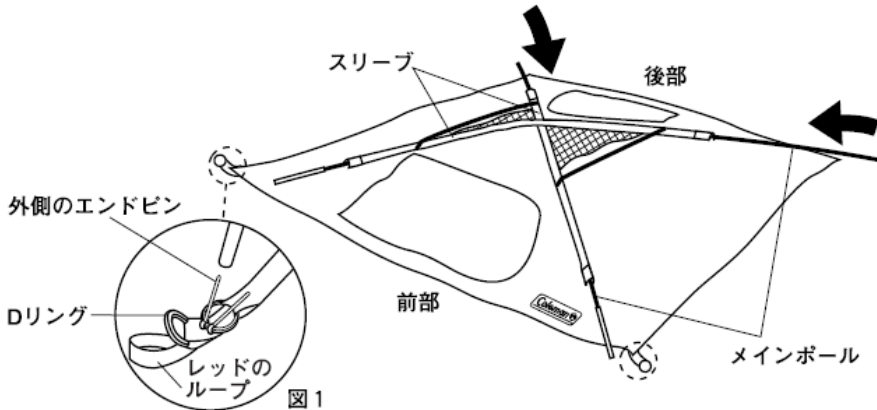
(1) パーツの確認

- 本体 (インナーテント) 1張
- フライシート 1張
- メインポール (シルバー) 2本
- パイザーポール (ブラック) 1本
- フロントポール (ブラック) 1本
- キャンピー用ポール (シルバー) 2本
- 自在ロープ (3M) 6本
- 自在ロープ (2.5M) 5本
- ABSベグ 6本
- スチールピンベグ 16本
- ハンマー 1ヶ



(2) テント設営の方法

STEP 1 インナーテントにポールをセットする



①インナーテントを広げ、メインポールを伸ばします。

⚠ 注意

ポールを伸ばす際には、各節を完全に差し込んでください。不十分な場合、ポールが折れる可能性があります。

②メインポールをクロスするスリーブに通し、エンドピンに差し込みます。(図1)

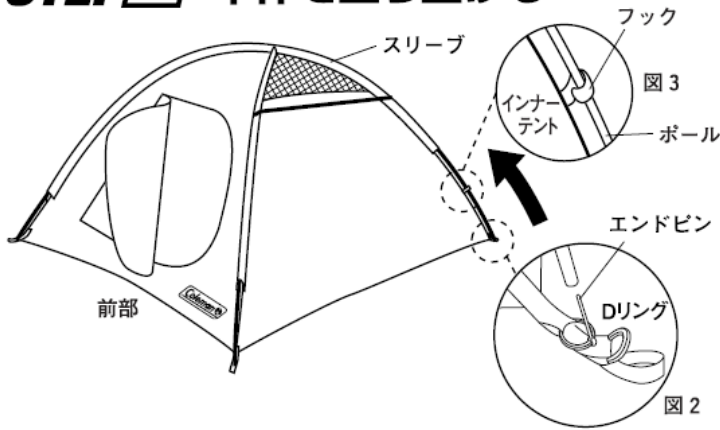
🔑 重要

メインポールは、外側のエンドピンにセットしてください。

⚠ 注意

ポールは引っ張らず必ず押し入れてください。

STEP 2 本体を立ち上げる



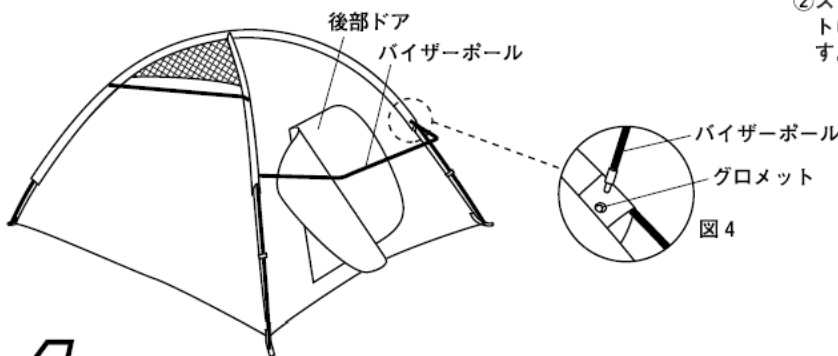
- ① 出入り口は空気が入りやすいよう、あらかじめファスナーを全開しておきます。
- ② スリーブを持ちながらメインポールを前部に向かってそれぞれ押し入れます。

⚠ 注意

スリーブを持たずに押し込むとポールが折れたり本体がやぶけることがあります。メインポールは2本同時に、徐々に立ち上げてください。(2人で)

- ③ 立ち上がったらエンドピンにポールを差し込みます。(図2)
- ④ インナーテントに付いているフックを各ポールに掛けます。この時に手をはさまない様気を付けてください。(図3)

STEP 3 バイザーポールをセットする



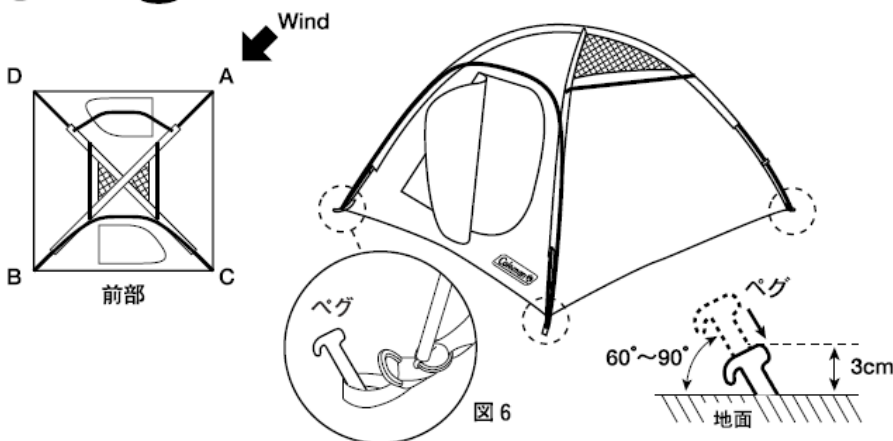
- ① バイザーポール (ブラック) は後部ドア側のスリーブにセットします。
- ② スリーブに付いているグロメットにポールの先端を差し込みます。(図4)

STEP 4 フロントポールをセットする



- ① フロントポール (ブラック) をフロントドア側のコーナー2ヶ所に残っているエンドピンに差し込みます。(図5)

STEP 5 設営位置を決め4ヶ所をペグで固定する



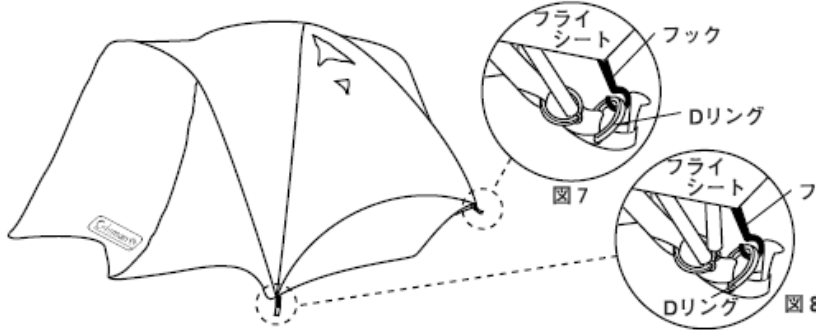
- ① 図のように4ヶ所のループを風上より順に(A~D)対角線にペグ打ちしてインナーテントを固定してください。(図6)

⚠ 注意

フロアシートにシワがなくなるように、テンションをかけながら、ペグ打ちしてください。

ペグは60°~90°の角度に打ち込むと風に対して強く設営できます。

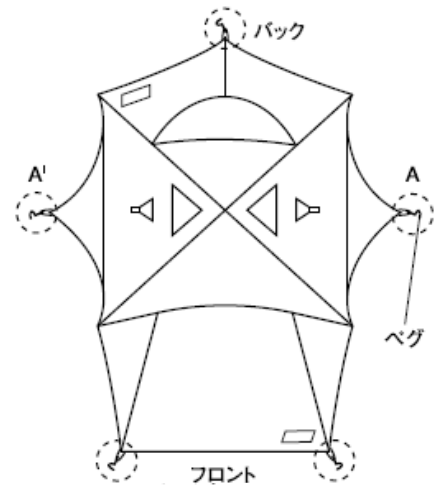
STEP 6 フライシートをインナーテントにセットする



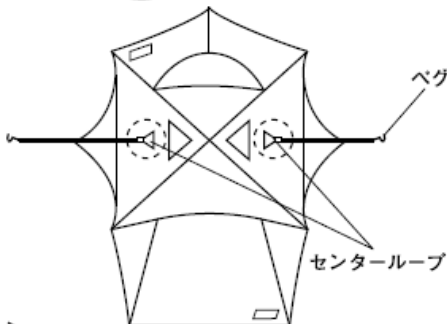
- ①フライシートを後部からフロント側へかぶせます。この時にパイザーボール、フロントボールはフライシートの内側になります。
- ②フライシートの端に付いているフックをインナーテントのループについているDリングに掛け（4ヶ所）（図7、8）、フライシート内側にあるベルクロテープをメインボール、パイザーボール、フロントボールに止めて固定します。

STEP 7 フライシートをペグで固定する（5ヶ所）

- ①フロント、バック側のループを張り出し、ペグで固定します。
- ②A・A'のループを外側に引っ張り、インナーテントから十分離れたところで、ペグで固定してください。外気の取入口となります。

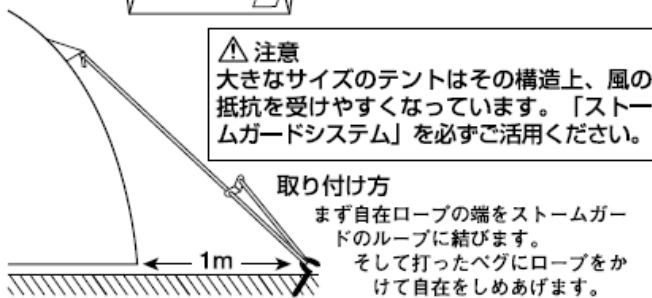


STEP 8 センターループとストームガードシステムの活用（6ヶ所）

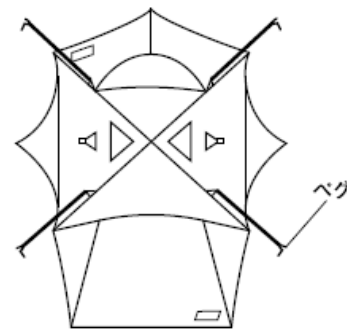


- ①フライシートの両側面にあるセンターループに付属のロープを結び、図のようにペグで固定します。

△注意
テントの安定性を高め、フライとインナーの接触を防ぎます。必ずご活用ください。

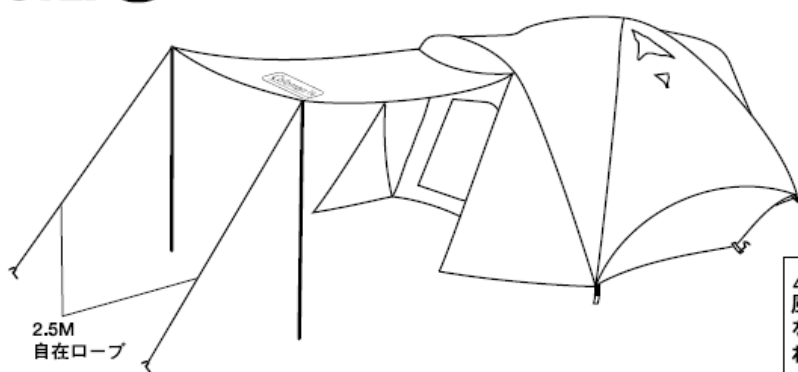


△注意
大きなサイズのテントはその構造上、風の抵抗を受けやすくなっています。「ストームガードシステム」を必ずご活用ください。



上・左図の要領にて4ヶ所にロープをセットし、本体から約1m程離れた位置にペグ打ちして固定します。自在をしめあげて、ボールが前後左右に大きく動かなくなるよう調節してください。

STEP 9 キャノピーの活用



- ①付属のキャノピー用ボール（シルバー）を使い、前室をキャノピーとしてご使用できます。

△注意
風の強い時は、必ずキャノピーを閉じてください。ボールが折れる恐れがあります。

(3) テント設営時の注意事項

- ① 晴天時は出入り口を開放し、テント内を乾燥させる。
- ② 外出時は出入り口を開けておく。
- ③ 夜間は綱につまづきやすいので白い布やタオルを結びつけておく。
- ④ 貴重品はテント内に残さない。置き場所は職員と相談すること。

5 テント撤収 (Coleman Tough Wide Dome Tent 300EX 取扱説明書引用)

(1) テント撤収の方法

STEP 1 フライシートをたたむ

- ① フライシートを固定したベグ、Dリングに掛けたフック、内側にあるベルクロテープすべて外して、フライシートをインナーテントから取り外します。
- ② フライシートを下図のようにしてたたみます。



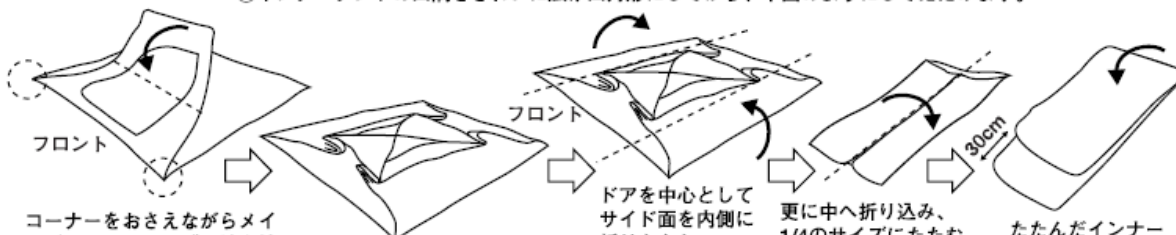
前後の屋根の四隅を持って、中央を折り込みながら半分にする。

両端を中へ折り込んで長方形にする。

長方形を更に中へ折り込み、1/4のサイズにたたむ。

STEP 2 インナーテントをたたむ

- ① インナーテントのフロントポール、パイザーポール、メインポール（2本）を外します。
- ② インナーテントの四隅をきれいに広げ四角形にしてから、下図のようにしてたたみます。



コーナーをおさえながらメインポールのスリーブの端を持ってドア面をきれいに伸ばして外側へ折りたたむ。

同様に後部ドア側とサイド面も全て同様に折りたたむ。

△ 注意

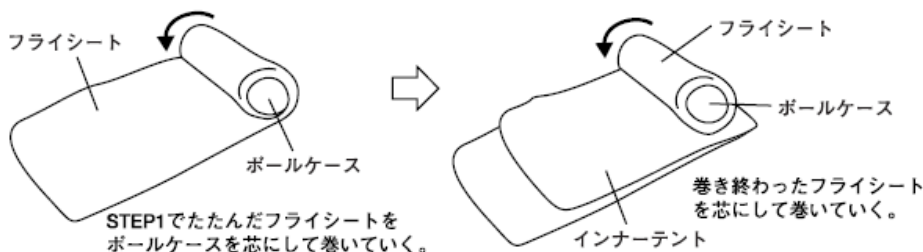
インナーテントは汚れをふき取り、十分に乾かした状態で収納してください。

更に中へ折り込み、1/4のサイズにたたむ。

たたんだインナーテントを30cm程ずらすようにして縦にたたむ。

STEP 3 ケースに収納する

- ① ポールを全てポールケースに収納します。
- ② 最後に、フライシートとインナーテントを下図のように巻いて、キャリーバッグに収納します。



STEP1でたたんだフライシートをポールケースを芯にして巻いていく。

巻き終わったフライシートを芯にして巻いていく。

△ 注意

固く巻かないとキャリーバッグに入らない場合があります。

7 その他の留意事項

- (1) ご使用後は汚れをよく落とすとともに、大集会場横のロープに3時間ほど干し、十分乾かしてから収納してください。濡れたままの状態での収納すると、色うつりやカビの原因となります。
- (2) テント内での火気の使用は危険ですので、お避けください。また炎から離れたところに設営してください。
- (3) テントのパーツが揃っているか確認し、センター職員までご返却をお願いします。また、すのこも元の場所までご返却ください。